

クラウド開発環境でIaCの効果を最大化する『Torque』の国内販売を開始

IaC資産の運用・管理を高度に自動化し、開発生産性とアジリティを飛躍的に向上

ICTエンジニアリングと製品ソリューション事業を展開する株式会社アドックインターナショナル（本社：東京都立川市、代表取締役CEO：小林 常治／以下ADOC）は、マルチクラウド環境において、IaC資産の運用・管理を一元化し、開発生産性を飛躍的に高める、米Quali Systems社のIaC運用管理効率化ソリューション『Torque（トルク）』の日本国内における販売および技術サービスを開始しました。

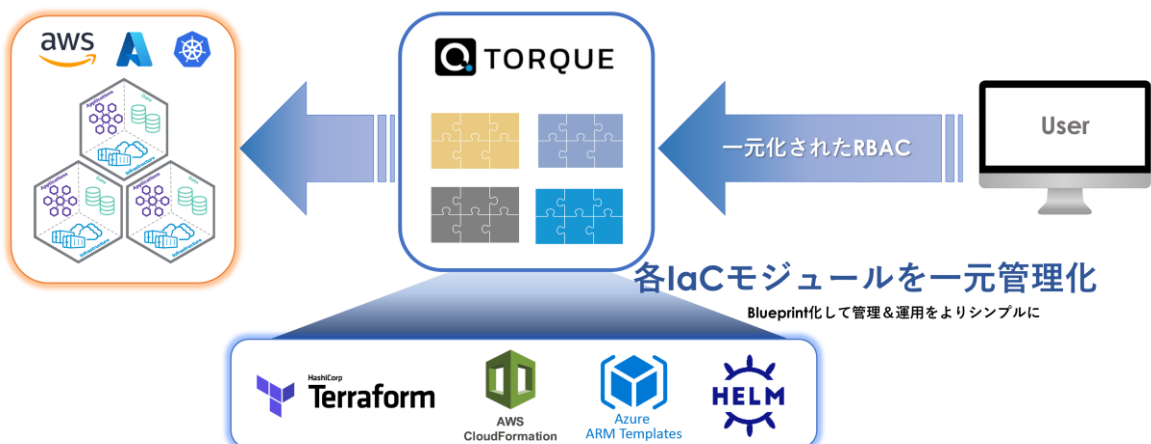
IaC適用の課題と、Torqueが実現するソリューション

近年、ソフトウェア開発環境をAWSやAzureなどのクラウド上に準備する際に、インフラ構築・運用をコード化して定義するIaC（Infrastructure as Code）を利用するケースが増えています。しかし、IaCによってこれまでボトルネックとなっていた、コードの再利用による効率化や人的ミスの回避、工数の改善が期待される一方、IaCの運用におけるファイルの管理や設計の複雑さ、メンテナンスの難しさといった課題に直面するケースも少なくありません。

Torqueは、IaCの運用に伴う課題を解決するために、IaC資産（モジュール化したファイル）の運用管理を促進するソリューションです。膨大な数に膨れるIaCファイルの一元管理や再利用を簡素化し、特定のエンジニアによる属人化の問題やコスト増、セキュリティガバナンスの問題を回避。IaC適用を推進し、インフラのプロビジョニングからアプリケーション開発、検証やテストの効率化および最適化を実現します。

またTorqueは、AWS CloudFormationやAzure Resource Manager、Terraform、Helmなどの異なるIaCプラットフォームで作成されたIaCファイルをモジュール化し、機能ごとに分割・保管することで、IaCモジュールの再利用性と、クラウド環境に依存する複数のIaCプラットフォームの運用における一貫性を飛躍的に高めます。

<Torque製品の参考情報： <https://adoc.co.jp/solutions/product/torque/>>



■ IaCモジュールを一元管理するTorqueの機能

“IaC and Container Control Plane” のコンセプトを実現

Torqueの開発元であるQuali社は、“IaC and Container Control Plane”という概念を提唱。IaCおよびコンテナを柔軟かつ動的に制御する技術（コントロールプレーン）を駆使して、以下の3つの要件を実現しています。

- ①DXへの対応など現代のソフトウェアサービスのアジリティを担保し、開発スピードとQCDを改善する
- ②IaCを通じたITインフラおよび開発環境構築の自動化およびオーケストレーションを実現する
- ③IaC活用におけるユーザビリティ向上、セキュリティの改善およびガバナンスをコントロールする

今日、複数のクラウドサービスを組み合わせ、最適な環境を構築する「マルチクラウド」の採用が増える中、IaCとコンテナの新規技術導入に伴うリスクを低減するとともに、その成果を増大させることを目的として、TorqueはIaC運用のワークフローに高いカスタマイズ性をもたらし、お客様のソフトウェア開発におけるアジリティ、自動化とガバナンスを推進します。

Torqueの機能とベネフィット

Torqueは膨大な数のIaCファイルの管理や再利用を簡素化し、インフラ環境構築やアプリケーション開発、検証やテストの効率化および最適化を実現するIaC運用管理効率化ソリューションです。

AWSやAzureなどのマルチクラウドリソースを対象に、TerraformやHelmといったツールによりモジュール化されたIaCファイル群を“Grain”という形式で管理。さらにそれらGrainを自由に組み合わせた“Blueprint”と呼ぶ「環境設計図」でまとめて一元管理し、オンデマンドで対象リソースを含めた環境を展開および解除するためのソリューションを提供します。

●セルフサービス型のアプリケーション環境：

IaCをサポートし、クラウドやCI/CDツールの設定を簡素化することで開発者は必要なアプリケーション環境へオンデマンドでアクセスし、専用の開発環境を迅速に立ち上げることができます。

●自動化とオーケストレーション：

ビジネスの要求に応える、複雑でアプリケーション・セントリックな開発環境のテンプレートを迅速にモデル化し、ワンクリックで再現/リリースします。

●ガバナンスとコストの最適化：

AWSやAzureなどクラウド開発のガバナンスを強化し、コスト可視化とセキュリティをコントロールします。

●IaC運用ワークフローに対する高いカスタマイズ性：

「OPA（Open Policy Agent）」形式のファイルを用いて、ユーザー側で任意のポリシー制限を設定。RBACにおいても、各ロールが持つ権限を独自に設定することが可能です。

●様々なタイプのIaCプラットフォーム・コンテナサービスを横断的にサポート：

AWS、Azure、vCenterあるいはコンテナサービスであっても、単一のコマンドで操作することが可能。展開されたリソースや環境には、Ansibleをプラットフォームとしたコマンドを追加してさらなる自動運用ができます。

Torqueの無償ライセンスと販売価格

Torqueの機能評価のための試用版および無料ライセンス、参考価格等は以下の通りです。

- Freeライセンスを用意

- ※製品評価のために30日間の試用版、または小規模スタートアップ向けの無料ライセンスを提供します。

- 詳しくは弊社ホームページのCONTACTへお問い合わせください。: <https://adoc.co.jp/contact/>

- 小規模から大規模環境でスケールするライセンス体系：80万円/年～

- ※ライセンス料金体系の詳細については上記CONTACTまたは末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

- ※ADOCはTorque製品のスムーズな導入・運用支援のために、ナレッジトレーニングを始め、各種の技術サービスを提供しています。

Qualiについて

米国テキサス州オースティンに本社を置くQuali Systems社は、企業をITインフラ管理の複雑さから解放し、迅速に運用できる“EaaS（Environments-as-a-Service）”のためのインフラ自動化ソリューションのプラットフォームを提供するリーダー企業です。グローバル2000の企業や革新的なユーザーは、受賞歴を誇るCloudShellおよびTorque製品を利用して、開発生産性を高め、クラウド環境のコストを削減し、ITインフラの利用を最適化するセルフサービスのオンデマンド自動化ソリューションを実現しています。

- ホームページURL : <https://www.quali.com/>

アドックインターナショナルについて

株式会社アドックインターナショナルは、大手携帯キャリアの5G領域における通信インフラ構築などのICTエンジニアリング事業を展開しています。また2018年のQuali社と国内代理店契約の締結を機に、「CloudShell」および「Torque」製品によるITインフラの統合開発ソリューションを提供。近年はアジャイル、DevOpsといった開発環境が変化するソフトウェア品質検証分野にも注力し、AIによる探索的テスト自動化ツール「Eggplant」のコンサルティングから運用までを一貫して支援する、高度なテストサービスサービスの普及に取り組んでいます。

- ホームページURL : <https://www.adoc.co.jp/>

- テスト自動化サイト「Teslab」URL : <https://www.adoc-teslab.com/>

※本リリース中の会社名、製品サービス名またロゴは、一般に各社の商標または登録商標です。

本リリースおよびTorque製品に関するお問い合わせ先

株式会社アドックインターナショナル 担当：ソリューション事業部／田中

Mail: pr@adoc.co.jp / Tel: 042-528-8733（平日9:00 – 17:00）